

SASEBO de ENGLISH

市内の名物や名所を題材にして、普段の生活の中で使える簡単な日常英会話をお知らせします。今回は梅ヶ枝酒造を舞台に「お酒」を題材にした会話です。



Nahoko Zak, have you ever had sake?  
(ザック、日本酒を飲んだことある?)

Zak No. What is sake made from?  
(ないよ。日本酒は何からできているの?)

Nahoko It's made from rice.  
(お米からできているのよ)

Zak Rice?  
(お米?)

Nahoko This will be sake.  
(これが日本酒になるのよ)

Zak Wow!  
(すごいね!)

テレビ番組「キラっ都させば」  
放送スケジュール

第1土曜 NBC 9:25 ~ 9:30  
KTN 11:45 ~ 11:50

第2土曜 NCC 16:25 ~ 16:30

第2日曜 NIB 6:30 ~ 6:35

第3土曜 NBC 9:25 ~ 9:30  
KTN 11:45 ~ 11:50

第4土曜 NCC 16:25 ~ 16:30

第4日曜 NIB 6:30 ~ 6:35

※左記内容を1カ月前先行して放送しています。  
※「キラっ都させば」と文字情報の「させば市政だより」は週替わりで放送しています。  
※YouTube版はこちらからどうぞ。



お知らせ 4月から栄養成分表示が義務付けられます

「食品表示法」の食品表示基準に基づき、4月1日から一般用加工食品および添加物に栄養成分表示が義務付けられます。義務違反の場合は指示、命令、懲役・罰金の対象となる場合もありますので、ご注意ください。詳しくは本市や消費者庁のホームページをご覧ください。

健康づくり課 ☎ 24-1111

具体的な表示の例

必ず「栄養成分表示」と表示します

熱量・栄養成分の項目の表示の順番は決まっています

クッキー	
栄養成分表示 (1枚当たり)	
熱量	25kcal
たんぱく質	0.3g
脂質	1.1g
炭水化物	3.5g
食塩相当量	0.04g

食品単位は100g、100ml、1食分、1包装、その他の1単位のいずれかを表示します

表示される値は分析のほか、計算等によって求めた値を表示することが可能です

人の動き (2月1日現在)

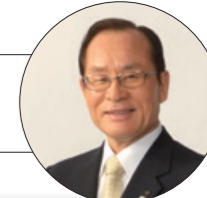
- 総人口 246,384人 (前月比 - 183人) 男性 116,825人 (- 73人) 女性 129,559人 (- 110人)
- 世帯数 105,249世帯 (前月比 - 61世帯) ● 1月中の動き 転入 499人、転出 544人、出生 189人、死亡 327人

※「クルーズ船寄港情報」は新型コロナウイルスの影響等で変動する可能性が高いため掲載を見合わせています。

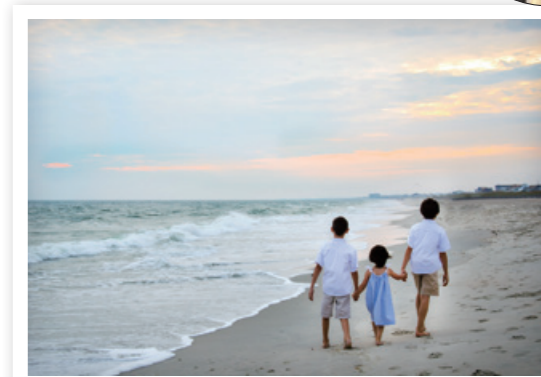
最新情報は「ながさき旅ネット」ホームページをご覧ください。

市長日記

命をつなぐ 計り知れないほど多くつながれてきた命を未来にも



画像はイメージです。本文とは関係ありません。



「命をつなぐ」という言葉は、これまで何度も聞き、そして、私自身も事あるごとに使ってきた言葉なのですが、地方創生担当大臣・北村誠吾先生の新年会において、大臣が「命をつなぐ」ことについて語られた時、今までにない感動を覚えると同時に、「命をつなぐ」ことの重要性を改めて考えさせられました。

地方創生担当大臣の立場から、地方の人口減少と少子化を我が国の大きな課題と捉え、地方創生を図っていくと決意を述べられた北村大臣。この決意には多くの人が賛意を持って大きな拍手を贈りました。

その中で、北村大臣は「あなたの命はご両親からつながれた命であるように、両親の命もそれぞれの両親、そして何万年、何十万年もさかのぼれば、計り知れない数のご先祖さまの命からつながっている。この非常に多くの人々がそれぞれに、自分のDNAが未来につながることを期待して、子どもたちに命をつないできたのではないかと思う」と話されました。

そして、「そうであれば、今の時代に生きる私たちは、イザナギノミコト・イザナミノミコトの神代から多くの人々のDNAがつなぎ合わされた命を自分だけの命として捉えるのではなく、『ご先祖さまからつないでと託された命』であり、次の世代につなぐことを最も重要な選択肢として考えることが大切なことではないか」と説かれました。

現在、私たちは人口減少社会を目の前にして、合計特殊出生率を上げようとさまざまな取り組みを進めています。人々のライフスタイルや考え方が多様化している今、命をつないでいくことにもさまざまな考え方がありますが、皆さんには「これまで計り知れないほど多くつながれてきた

大切な命を未来につないでいく」という視点もぜひ持っていただきたいと思います。

また、皆さんの中にはそのような思いをお持ちでも、さまざまな事情で叶えられない方もいらっしゃると思います。そうした方たちにとって命をつなぐということは本当に貴重なことであると思います。このように大切な命ですので、経済的な理由などを含め、それぞれの方にそれぞれの事情があらわれると思いますが、どうか、この大切な命のこと、そして、命をつないでいくことを今一度考えていただきたいと思います。

今後このような機運を盛り上げていくためには、併せて国や地方自治体のサポートも必要不可欠です。本市では、市民の皆さんが健康で安心して暮らせるまちづくりを目指し、今後ともできる限りの施策を全力で進めていきますので、皆さんには引き続きご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。こうした機運の醸成とともに社会のサポートが実現できれば、結果的に人口減少に歯止めをかけることができるのではないかと改めて考えました。

佐世保市長 朝長 則男

德育通信 96

聞いて「徳」する話 57 大人になって気付くこと 地域の皆さまに感謝

数年前に退職し、毎日スーパーに通う道すがら、自分も中学生の時に通った通学路が両側とも草が生え放題になっていました。私が通っていた時、草が生えていて嫌な思いをしたことがなかったので、その時はきっと地域の方が刈ってくださっていたのでしょう。私も少しでもお役に立てばと慣れない手つきで草を刈っていましたが、とうとう腰にきてしまいました。

自分のふがいなさを悲しく思いながらも、時々調子のいい時は行っていました。もうそろそろ本格的に草刈りをしなればと思って矢先、10月の市民大清掃で両側の草や生け垣の草をきれいに払ってくださり、すっきりと気持ちよくなっていました。町内の方々が協力して刈ってくださったようです。子どもたちを見守るということも直接的でなくても、間接的にこのようなやり方もあることに気付く感謝でいっぱいです。

車の中から通学路を掃いてくださっている方々を見掛けることがあります。子どものときには気付かなくても大人になって気付くこともあるのです。感謝しながら通っています。

車の中から通学路を掃いてくださっている方々を見掛けることがあります。子どものときには気付かなくても大人になって気付くこともあるのです。感謝しながら通っています。

佐世保德育推進会議 ☎ 23-2856

(「聞いて徳する話」を随時募集しています。応募方法など詳しくはお尋ねください)